

授業科目名	フロントエンド開発			年次	2年		
				学科	Webクリエイター科		
担当教員名	松岡 慎吾			開講年度・学期	2023年度・通年		
授業の方法	実習	週時限数	2	年間授業時数	76時間	科目区分	選択
	実務経験の有無	有	実務経験	国内小売業グループにおいてICT推進業務及びシステム開発業務に従事。			
授業の概要 (実務経験を 活かした教 育内容)	本科目では、フロントエンド開発(特にSingle Page Application開発)において支持されているJavaScriptライブラリ「React」を主として学習します。モダンJavaScriptの基礎やSPAの仕組みを十分に理解し、Reactを使ったWebアプリケーションを実装します。						
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. モダンJavaScript (ES2015～)の基礎が習得できる。 2. SPA (Single Page Application)の仕組みを理解し説明できる。 3. フロントエンド開発におけるReactの役割を理解し説明できる。 4. Reactの基礎を理解しWebアプリケーション制作に用いることができる。 						
授業計画	月	内容					
	4	・オリエンテーション、環境構築					
	5	・モダンJavaScriptの基礎					
	6	・Reactの基本					
	7	・ReactとCSS					
	8	—					
	9	・再レンダリングの仕組みと最適化 ・前期末試験実施					
	10	・グローバルなState管理					
	11	・ReactとTypeScript					
	12	・カスタムフック					
	1	・Node.jsとは、クライアント/サーバ間連携 ・卒業試験実施					
	2	—					
	3	—					
	成績評価の 方法	前期(9月)と後期(1月)の定期試験 及び 受講状況を以って評価する。 成績評価基準:優(100～90)・良(89～70)・可(69～40)・不可(39～0)					
準備学習・ 事後学習等	JavaScriptの授業内容を振り返り、基本文法及びDOM操作について復習すること。						
テキスト	モダンJavaScriptの基本から始める React実践の教科書(著者・じゃけえ、発行所・SBクリエイティブ株式会社)						
参考書・ 参考資料等	なし						
その他 (学生に対す る要望、メッ セージ)	フロントエンド技術のトレンドが目まぐるしい変化を見せる中、「The State of JS 2022」のフロントエンドライブラリ部門において7年連続で利用率1位に選ばれる等、Reactは高い人気を誇っています。モダンJavaScriptの基礎をしっかりと身に付け、いまを代表するフロントエンド技術「React」を習得することで、Webエンジニアとしての価値を高めましょう。						